



# makeshop連携説明資料

Ver 1.96

作成日 : 2023/03/30

更新日 : 2025/02/17

北海道デジタル&コンサルティング(株)  
札幌市北区新琴似6条5丁目6-12

TEL: 050-5526-4524 info@hokkaido-dc.com





店舗に来店された方に、オンラインショップで買い物してもらおう！

オンラインショップで買い物してくれた方に、店舗でも買い物してもらおう！

それぞれの店舗で分かれていた会員情報とポイント情報を連携し、  
どちらで買い物しても、ポイントが利用できます！



# 利用イメージ 店舗の会員をEC会員に



実店舗では、簡単に自然な流れでLINEミニアプリ会員を集められます。

LINEミニアプリの会員になった方は、会員カードのバナーや会員登録促進メッセージからECショップに会員登録を促します。





## ECと実店舗のポイントが連携！ 両方の店舗で同じポイントが利用できます。

Makeshopとスマレジの会員情報のうち、「ポイント数」が連動して増減します。  
会員の個人情報は同期されません。(個人情報の保持形式が異なるため)

※Makeshopの注文情報をスマレジに登録することも可能です。  
取引情報を基にしてセグメント配信したい場合は、取引情報も連携するように構築します。



※スマレジに入力された取引情報は、Makeshopには登録されません。  
ポイント増減のみが反映します。



## ネットショップ会員や実店舗会員への登録や連携を促進できます！

### ① Eメール配信

Makeshop会員にはEメールで、実店舗のLINEミニアプリへ登録を促進します。

送信されたリンクからLINEミニアプリを起動し実店舗の会員として登録できます。



※上記のメールを会員登録の翌日に送信できます。

### ② 会員カードバナー

実店舗会員には、LINEミニアプリの会員カード上にバナーを設置します。



※バナー画像は任意の画像を設置することができます。

### ③ LINEメッセージ

実店舗会員には、LINEのトークにメッセージを配信して、Makeshop会員登録を促します。



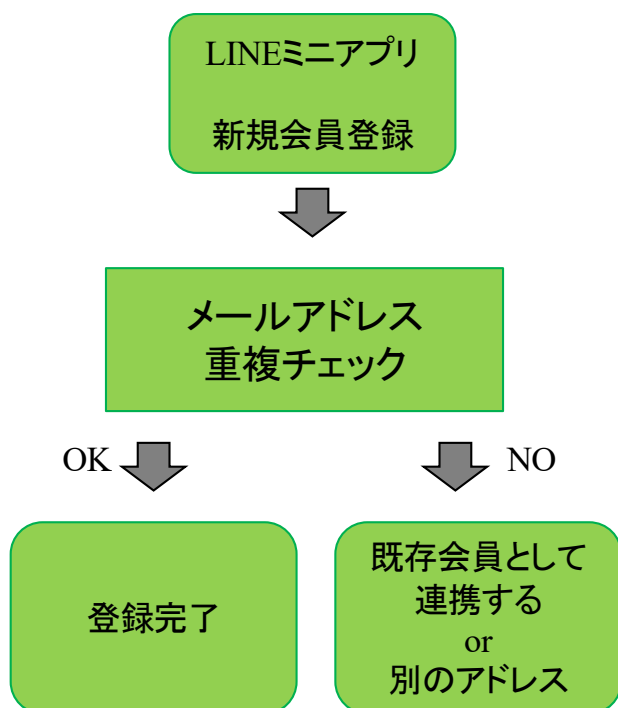
# 連携内容 (3) 新規会員登録



当システムを利用することにより、新規会員登録はLINEミニアプリとMakeshopの両システムから行われます。それぞれのシステムは次のように動作します。

## ① メールアドレス重複管理

LINEミニアプリから実店舗の会員として登録する場合は、メールアドレスが重複しないように制御します。



※実店舗への会員登録時は  
スマレジのみに新規登録されます。

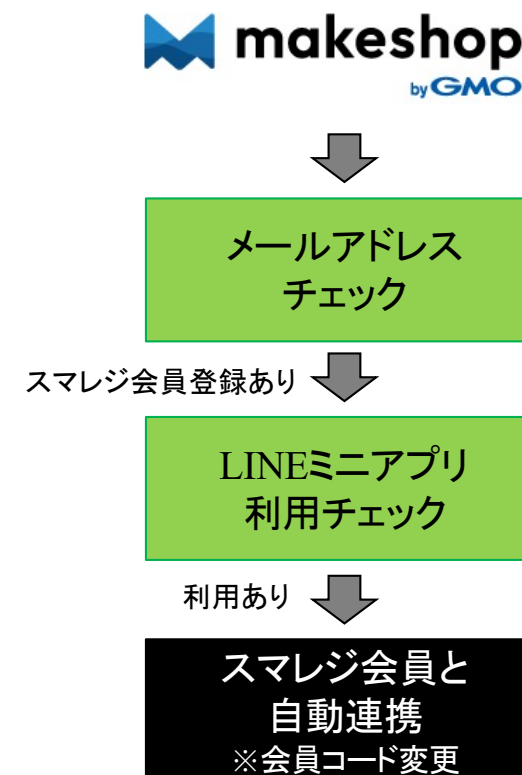
## ② LINEミニアプリからMakeshopに登録

会員カードのバナーなどからECショップの  
新規会員に登録すると、自動的に実店舗の  
会員とMakeshop会員が連携されます。



## ③ Makeshop会員登録時の連携

Makeshopで会員登録がされた場合、  
スマレジに同じメールアドレスの  
会員情報がある場合は、  
既存会員として連携します。



※LINEミニアプリを利用されていない場合は、  
手元の会員カードなどと会員コードが変わって  
しまうため、自動連携できません。



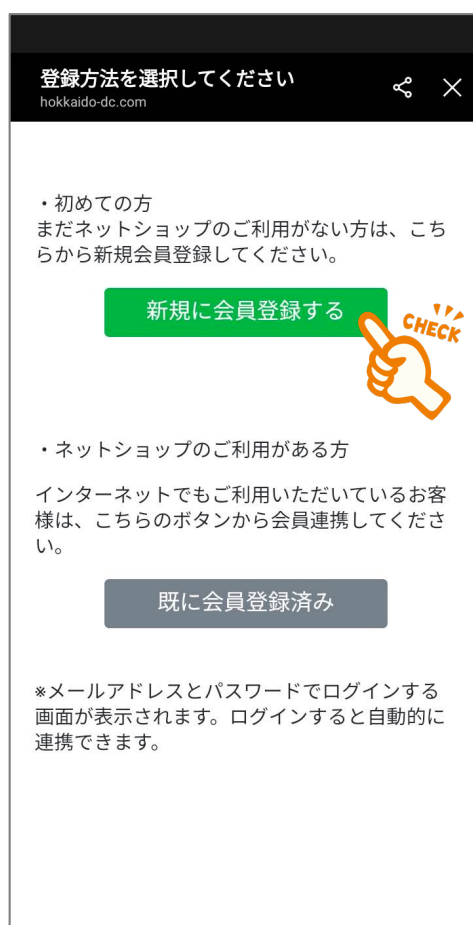
ネットショップ (Makeshop) の会員情報と連携されていない会員の場合は、会員カード上にバナー画像を表示することができます。  
会員カードのバナーをタップすると、ID連携する画面が表示されます。

※バナー画像はID連携していない会員のみに表示されます。

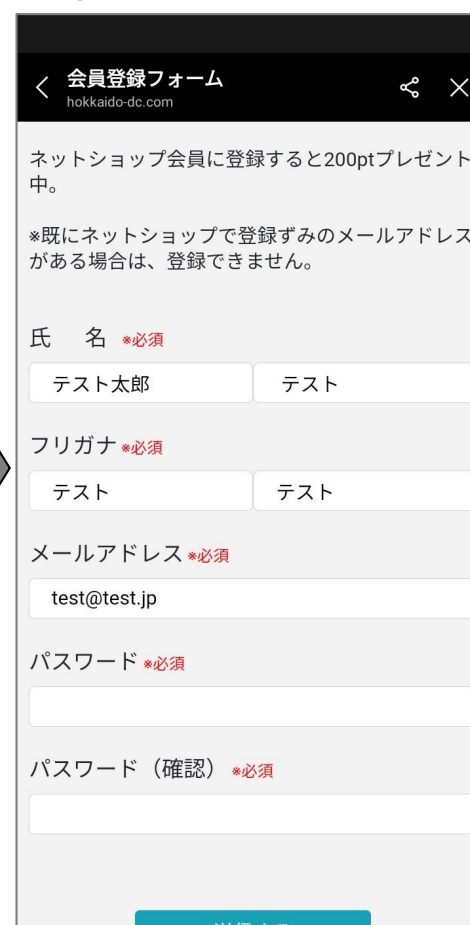
## ① 会員カード画面



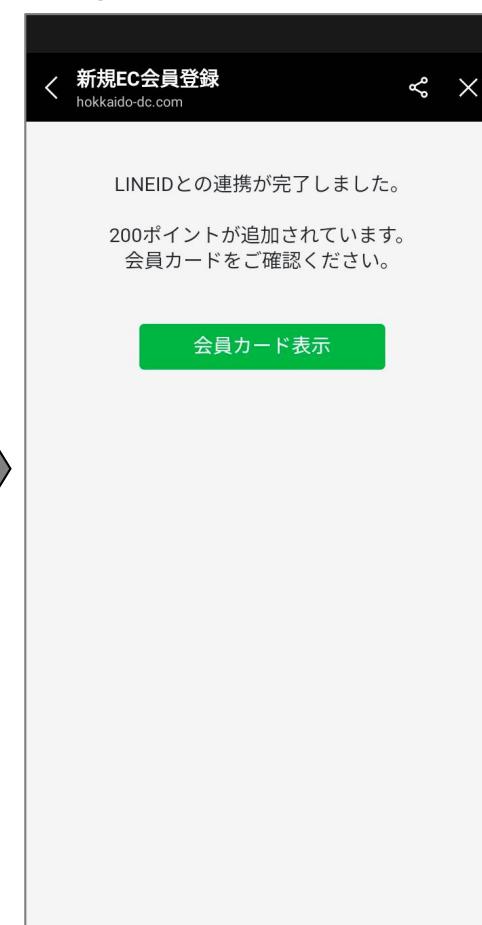
## ② 登録方法選択画面



## ③ 新規会員登録フォーム



## ④ 登録完了メッセージ



※バナー画像は任意の画像を設置することができます。

※項目はMakeshopと同じ項目を表示できます。

※ポイント付与しない設定も可能

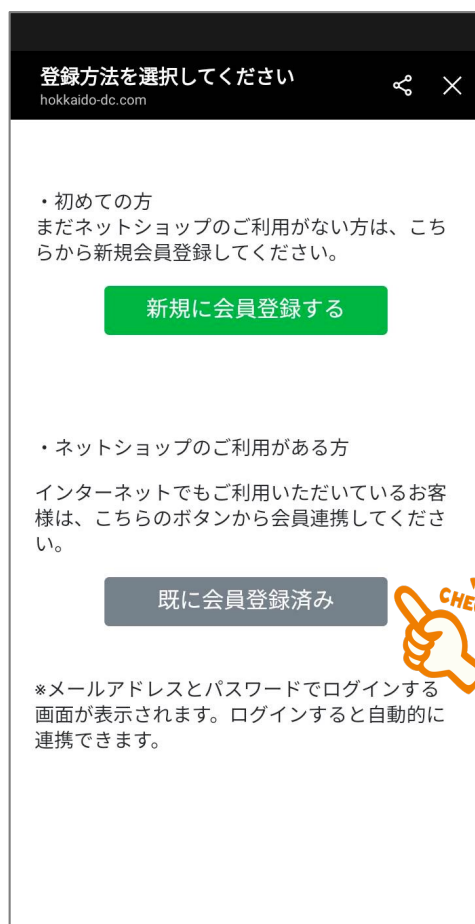


Makeshopへ会員登録がされている場合は、ショップにログインすることによって、ID連携することができます。

## ① 会員カード画面



## ② 登録方法選択画面



## ③ ショップへログイン



## ④ ID連携完了メッセージ



※バナー画像は任意の画像を設置することができます。

※ポイント付与しない設定も可能





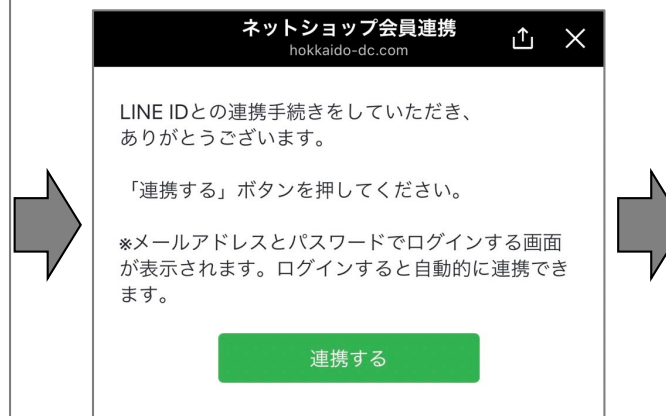
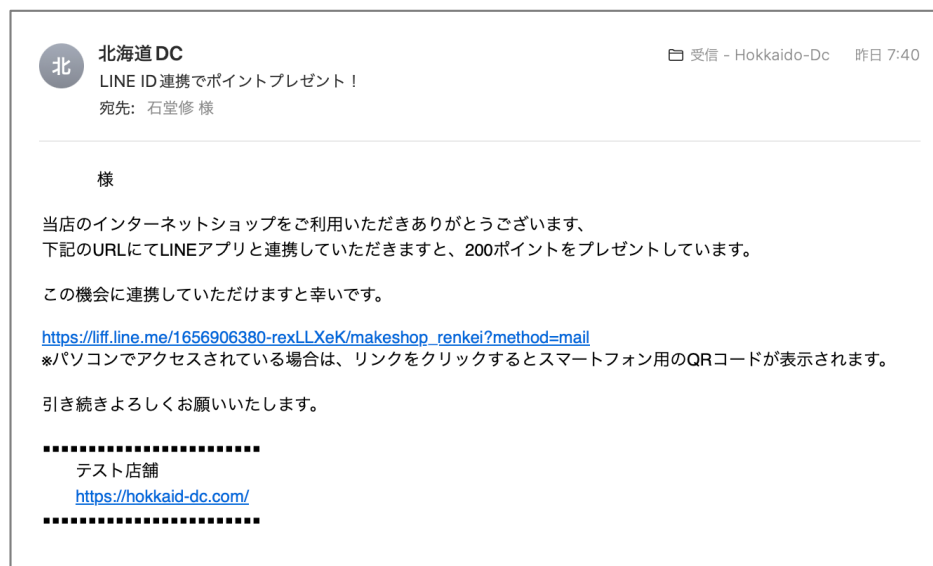
## (1) 店舗会員にはLINEでメッセージ送信

LINEミニアプリの利用者にはLINEへのメッセージを送信し、ネットショップのご利用と会員登録を促します。



## (2) ネットショップ会員にはメール送信

Makeshopに登録された会員のメールアドレスに登録日の翌日にメールを自動的に送信します。





実店舗の既存会員として連携された際に、Makeshopに同じメールアドレスで登録されている場合は、自動的に連携します。連携した際には、次の処理が行われます。

- ① スマレジとMakeshopの両システムにおいて保有しているポイント数を合計して更新します。
- ② スマレジの会員コードをMakeshopの会員IDに変更します。
- ③ EDWARDに登録されている会員コードをMakeshopの会員IDに変更します。





Makeshopとスマレジを連携するためには、会員情報をメールアドレスで管理する必要があります。

## 1. Makeshopの会員情報設定

会員ログイン許可設定にて、利用するIDの選択を「メールアドレスを会員IDとして利用する」とする必要があります。運用開始前にご確認ください。

※会員IDのみで運用されている場合は、メールアドレスが重複している可能性があるため、上記設定に変更できない場合がありますので、ご注意ください。

## 2. スマレジの会員情報について

スマレジ上の会員情報が次のようになっていることを確認してください。

メールアドレスが重複していない会員情報であること

※EDWARDシステムにおいて、重複チェックする機能がありますのでご利用ください。 ※メールアドレスが入力されていない会員情報がある場合 LINEミニアプリを利用して、MakeshopとのID連携を行なった際に、自動的にメールアドレスが追記されます。

ID連携をされない会員はメールアドレスがない状態で運用を継続できます。

## 3. Makeshopの「会員ID」とスマレジの「会員コード」について

連携開始後は、Makeshopの「会員ID」が優先して使用されます。

メールアドレスが同じ会員が登録されている場合は、自動的にMakeshopの会員情報に書き換えられます。

スマレジ上の「会員コード」は、Makeshopの「会員ID」に書きかわります。

※先に実店舗でLINEミニアプリを利用してスマレジに登録された会員が新規会員として、makeshopに登録する場合はスマレジに登録された会員コードのまま利用できます。

## 4. 使用できない会員コードについて

Makeshopにて使用される会員IDとして、次の番号は「会員コード」に使用できません。

・「X」で始まる会員ID      ・年月日で始まる会員ID      例 230101 など

## 5. 運用上の注意事項

① メールアドレスの変更は、LINEミニアプリやスマレジから実施すると連携が維持できません。

変更する場合は、Makeshopの管理画面で変更する必要があります。

② 会員情報の一括更新      スマレジをCSV一括更新した場合は、makeshopも同様に更新処理を手動で行う必要があります。

③ 注文データの更新通知について      makeshopからの通知は1つのシステムのみへの通知になります。複数のアプリを利用される場合は連携可能か調査が必要です。

④ ポイント期限の更新      スマレジの管理画面の操作により、ポイント期限を設定なしに更新することはできません。

⑤ 新規登録時にポイント付与をEDWARDの機能で利用する場合は、EDWARDに設定するポイント期限を6ヶ月以上に設定する必要があります。設定されていない場合は、6ヶ月として更新されます。

⑥ スマレジで利用する会員コードは、12文字以下の英数字としてください。

⑦ makeshopとスマレジのそれぞれでポイント付与・値引きの計算式が異なる場合がありますが、当システムではそれらの計算式を統一は行えません。



## (1) 初期費用 ※連携方法によって金額が異なります。

LINEミニアプリをLINE株式会社に利用申請し、稼働テストを行う費用が含まれております。  
makeshopとEDWARDシステムの連携設定をサポートする費用です。  
各システムのデータ連携を行い、仮稼働テストを行なった上で、操作説明を行います。  
※LINE公式アカウントのリッチメニューやメッセージなどの初期設定は含まれません。

| NO | 項目                               | スマレジ連携 | 金額(税抜)   |
|----|----------------------------------|--------|----------|
| 1  | makeshop・LINEミニアプリ EDWARD連携      | — 連携なし | 88,000円  |
| 2  | makeshop・LINEミニアプリ EDWARD・スマレジ連携 | ○ 連携する | 176,000円 |

## (2) 月額費用 月額 21,000円(税抜)

- ・上記月額費用は、EDWARDベースプラン(16,000円) + makeshopオプション(5,000円)の合計金額となります。  
既にEDWARDをご利用の場合は、makeshopオプションのみの追加でご利用いただけます。
- ・料金のお支払いは、弊社(北海道DC)への振り込み、スマレジアプリマーケットでの支払いのどちらかになります。
- ・上記料金にて、友だち数(ブロック含む) 3,000名まで管理できます。3,000名を超過した場合は、月額5,000円で友だち枠を3000名ずつ追加できます。
- ・セグメントクーポン、抽選キャンペーン、登録経路別QRコードなど各種オプションをそれぞれ月額5,000円で追加することができます。

## (3) スマレジ連携追加費用 88,000円(税抜)

makeshop・LINEミニアプリEDWARD連携を利用中のお客様が、新たにスマレジ連携を行う場合の費用です。

### ※その他

- ・スマレジは会員情報が利用できるプランであることが必要です。
- ・makeshopへは弊社経由で連携用API利用の申請が必要となります。
- ・LINEミニアプリの利用が必要です。別途弊社経由で申請が必要となり、初期費用に申請作業が含まれております。
- ・LINE公式アカウントが必要です。  
ID連携用のメッセージを自動送信する場合は、有料の送信枠を利用します。



① スマレジ連携する店舗の指定  
makeshopの注文情報は、スマレジの指定した店舗の  
取引情報として登録できますか？

はい。取引情報を登録する店舗を選択できます。

② 取引情報は連携したくない場合  
取引情報を連携しなくてもポイント連携できますか？

はい。その場合は、ポイント数だけが同期されます。

③ スマレジと在庫連動  
スマレジの在庫が増減したら、makeshopも増減しますか？

いいえ。スマレジとの在庫連動はしていません。  
別の連携アプリをご利用ください。

④ 連携前のmakeshopの注文情報  
会員の過去の注文情報は、スマレジに登録されますか？

いいえ。  
連携後の注文情報だけが取引情報として登録されます。

⑤ makeshopセグメント送信  
makeshopで注文された商品でセグメント送信できますか？

はい。スマレジ連携する店舗をmakeshop用に準備して  
いただき、取引情報を連携していただければ可能です。

⑥ カゴ落ちメッセージ配信  
カートに入れて注文していないお客様に配信できますか？

残念ながらできません。

⑦ makeshop連携会員へのメッセージ  
連携された会員にだけメッセージを配信することはできますか？

はい。もちろん可能です。  
ただし、連携した日で絞り込みはできません。  
連携していない会員にも配信できます。